

盲導犬育成支援 2024

盲導犬を必要とする人数に対して、盲導犬の頭数がまだまだ足りないのが現実です。視覚障がいがある方の外出を支援するロボットやアプリなどが開発されても、盲導犬にしかない「良さ」があるからこそ、求められ続けています。盲導犬の必要性を広く伝え、育成支援の一步を踏み出すきっかけになるような活動を！と、2024年はSNSを使用した啓発活動を展開しました。

【盲導犬育成支援強化月間】

4月最終水曜日は、『国際盲導犬の日』この日がある4月を盲導犬育成支援強化月間として今年も活動を実施しました。



4月最終水曜日は

「国際盲導犬の日」

この投稿に付く1いいねにつき、50円を
関西盲導犬協会に眼科検診費用として寄付します。

※寄付上限は500,000円とさせていただきます。

さらに/追加特典

フォロー&いいねをしてくださった方
の中からわかさ生活の商品セットを
5名様にプレゼント！



応募期間 2024年4月24日(水)23:59まで

盲導犬候補として生まれた犬が、盲導犬になるためには複数の適性が求められますが、忘れてはならないのは

盲導犬はユーザーの「目」となるということ。盲導犬の「目」が健康でなくてはその役目を果たすことができません。

そのため、盲導犬候補・盲導犬は眼科検診をうけます。

この事実をSNS（公式X）にて発信し、その支援を「いいね」のリアクションでもらおうという活動です。

この活動に対しての結果は、「8140いいね」をいただき、寄付額は40万円を超える結果となりました。

直接会えない方にも、支援活動へのリアクションによって、「盲導犬はユーザーにとっての目である」ことが伝わりました。

このような認知活動が、ユーザーが直面する入店拒否・同伴拒否などをなくすきっかけにもなると考えています。

【盲導犬Love'sフェスタ参加】

京都府亀岡市にて開催された盲導犬イベントに出展
上記寄付の授与や、盲導犬育成啓発のお手伝いを
させていただきました。

